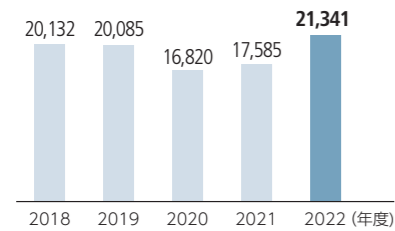


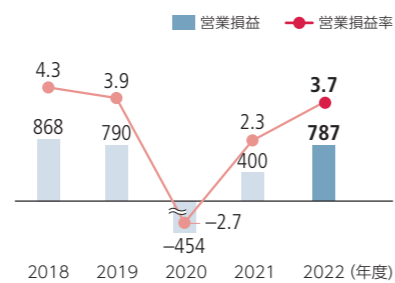
# 財務・将来財務ハイライト

**売上高**  
(億円)



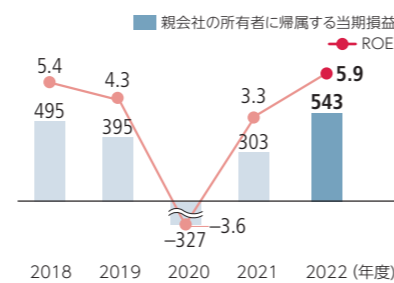
前年度比21.4%増の2兆1,341億円。

**営業損益／営業損益率**  
(億円／%)



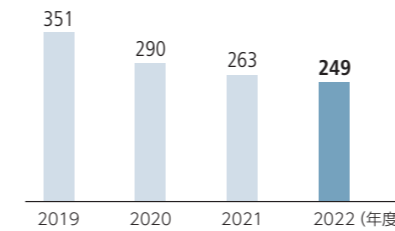
前年度比96.6%増の787億円。

**親会社の所有者に帰属する当期損益／ROE**  
(億円／%)



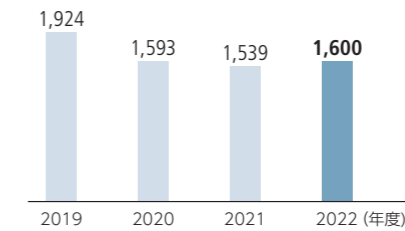
前年度比79.0%増の543億円。

**GHG排出量(スコープ1,2)**  
(千t-CO<sub>2</sub>)



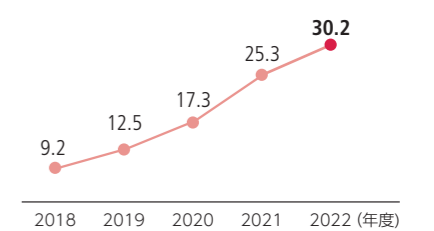
グループ初の国内VPPA契約締結など、再エネ導入を質・量ともに強化。

**GHG排出量(スコープ3)\***  
(千t-CO<sub>2</sub>)



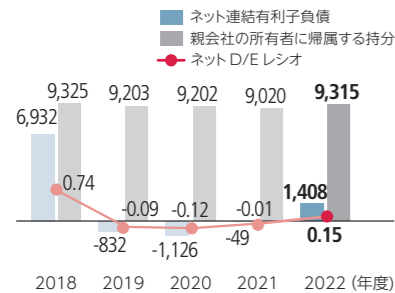
製品の小型軽量化・省エネに加えて再生機販売や再生材の利活用拡大による削減を推進。  
\* 調達、使用、物流カテゴリー

**再生可能エネルギー比率**  
(%)



25カ国37社で使用電力の再エネ比率100%を達成。

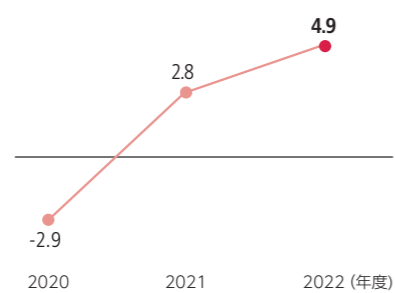
**ネット連結有利子負債\*1、親会社の所有者に帰属する持分、ネットD/Eレシオ\*2**  
(億円／%)



ネットD/Eレシオは0.15と高い財務健全性を維持。

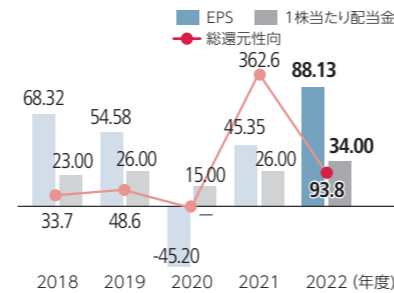
\*1 社債及び借入金ー現金及び現金同等物ー定期預金  
\*2 ネット連結有利子負債÷親会社の所有者に帰属する持分合計

**ROIC**  
(%)



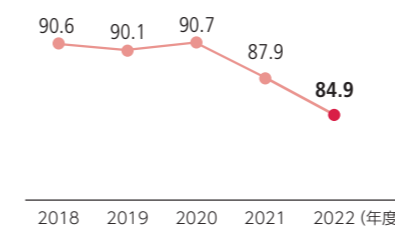
ROIC経営により投下資本の最適化を追求。

**EPS、1株当たり配当金、総還元性向**  
(円／%)



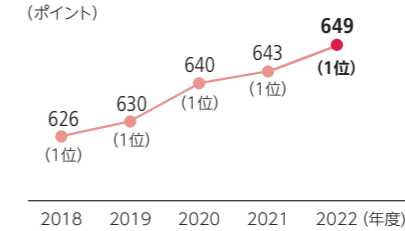
総還元性向50%を目安とし、継続的な増配と機動的な追加還元策によるTSRの向上を目指す。

**新規資源使用率**  
(%)



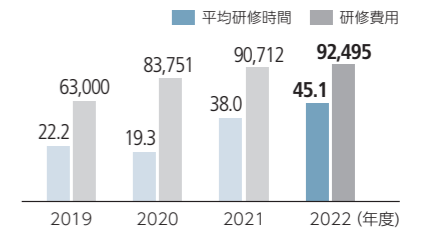
再生プラスチック搭載率50%の複合機新製品を発売。

**J.D. パワー 日本カラーレーザープリンタ顧客満足度調査<sup>SM</sup>結果推移**  
(ポイント)



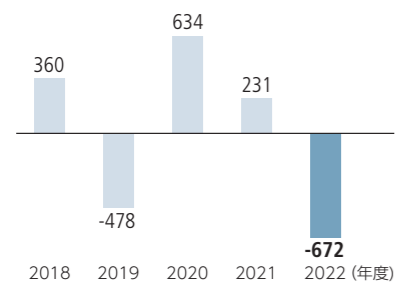
業界トップの満足度を2018年度から継続して維持。

**従業員1人当たりの平均研修時間・研修費用**  
(時間／円)



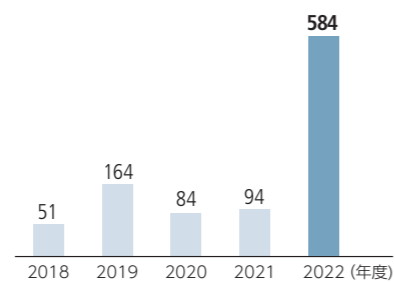
従業員の能力開発にあたって、一人ひとりが世の中に通用する専門性を身につけるための支援を実施。

**フリー・キャッシュ・フロー**  
(億円)



PFUをはじめとする積極的な買収投資などにより、前年度に比べ現金収入が903億円減少し672億円の支出。

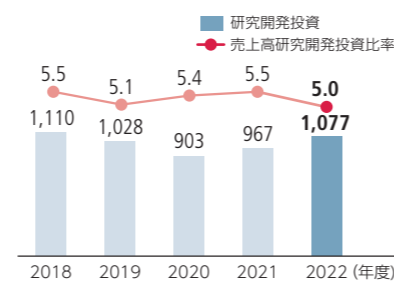
**事業買収投資額\***  
(億円)



事業成長に必要なリソース獲得の手段として事業買収を機動的に実施。2022年度はPFUや欧米のICT企業に投資。

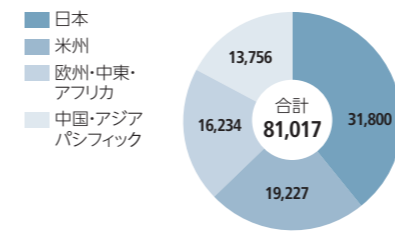
\* 投資活動によるキャッシュ・フローにおける、事業の買収

**研究開発投資／売上高研究開発投資比率**  
(億円／%)



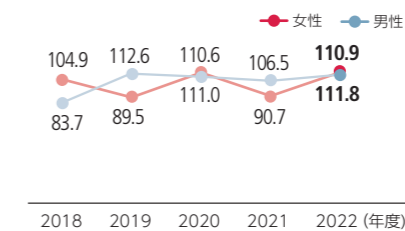
中長期的な研究から直近の製品開発・設計・生産まで、事業分野ごとに集約した体制で開発投資を実施。

**地域別従業員数**  
(人)



グローバル展開により、各地域に適切な人員を配置。

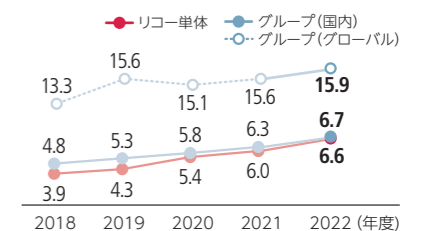
**育児休業利用率**  
(%)



※ リコー単体

男性の利用率は2019年度から4年連続で100%を維持。

**女性管理職比率**  
(%)



能力と意欲のある女性の登用に向けた育成および活用促進策により女性管理職は着実に増加。  
\* 2022年度はPFUを含む

詳しくはWEB ESGデータ